

****尚、通年下記行事を実施しております。是非御参加下さい。****

◇婦人同朋会◇ 午後1時半より 9月21日 10月19日(11時おみがき)
10月25日(報恩講10時集合) 1月18日(互礼会) 3月15日



正信偈を中心としたお勤めからはじまる聞法会です。勤行稽古、座談会、食事会、永代経法要・報恩講への参加を御縁とした楽しい交流の場でもあります。新たなお仲間(新会員)歓迎いたします。皆様の御参加を会員一同お待ちしております。

また、寺院ホームページ内「婦人会会員へのお知らせ・伝達事項」のページにて随時お知らせを掲載しております。是非ご覧下さい。

寺院ホームページは「だいおうじ 千種区」で検索して下さい。『真宗大谷派(浄土真宗)寺院名古屋/大應寺(大応寺)だいおうじ名古屋市…』の見出しで一番目に検索されます。

◇永代経法要◇ 4月25日10時半開始

◇納骨者追弔会◇ 7月25日13時半

◇初盆合同法会◇ 8月13日11時予定

◇俳句会◇ 毎月7日

◇定例～お参りの日・同朋の集い～◇ 随時



《骨前葬》



大應寺オリジナルの骨前葬を今一度ご紹介いたします。この骨前葬とは、火葬後に寺院本堂へご遺骨をお持ちいただき、お飾りや人件費、お食事等一切を省き、お勤めだけをを行う略式の骨葬のことです。骨前にて勤める簡単なお葬式であるため、骨前葬と呼んでおります。当寺院独自の呼称です。

元々葬儀を行わず直葬で火葬を行ったり、これから直葬をとお考えの方対象に少しでも仏法にふれ、なるべくご法名を付けていただきたく願ひ、始めましたが、最近では「会葬者もなく身内も数人だけだから、会場まで借りて行く必要がない」とのことで、骨前葬のご依頼が多くあります。

費用の面でも葬儀会場を必要としないために葬儀社費用は通常の場合の3分の1以下で済み、寺院本堂を使用する分をお寺へのお布施に当てていただいても、大幅に葬祭費を抑えることができます。

決して葬儀の簡略化を推進しているわけではありません。家族葬が一般化しつつある中で、私自身日頃から「それほど家族葬に拘らず、普通が一番ですよ」とお話しております。しかしながら、お身内もご友人も殆どいなかったり、或いは事情によりお葬式を出せない場合やそれほど費用をかけられない事情があることも事実です。



急激な葬儀事情の変貌の中で、この骨前葬も一つの葬儀の形ではありませんか。